

開講年次・時期	2年通年	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択必修	授業形態	演習	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	------	------	----	-----	-----

科目コード	CB220	科目名	プロジェクト演習	担当者名	堀谷 大輔
授業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本科目を通じて、プロジェクトとは何かを知り、プロジェクトを組み課題のテーマに取り組む ・ これまで学んできたことを踏まえ、各人がプロジェクトにおけるそれぞれの役割において取り組むことを目的とする 				
科目の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ プロジェクトとは何かを理解すること ・ テーマに基づいたプロジェクトに取り組む報告会を行って、プロジェクトにおける自身の良かった点、不足している点、改善点などを認識し、将来の仕事に役立てる 				
DPの観点	②表現力(10) ③柔軟性(10) ④協調性(15) ⑤社会性(20) ⑧実践力(20) ⑨主体性(5) ⑩問題解決力(20)				
授業時間外学修(予習・復習)	次回の授業開始前までに、資料配布時やプロジェクトへの取り組み時は最低4時間、必要であればそれ以上の時間を用い取り組むこと				
フィードバックの方法	プロジェクト取り組み時、授業中に随時行う				
単位認定の要件	提示するすべての課題の提出、プロジェクトでの調査、資料作成、報告について総合的に評価する				
評価の方法・割合(%)	チェックシート, 作業報告書 20%、提出物 30%、プロジェクトへの積極的な参加 50%				
履修上の注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外部のイベントに参加することも想定すること(R6実績:青森市学生ビジネスアイデアコンテスト) ・ 無断での遅刻、欠席、早退はしないこと 				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			オリエンテーション／プロジェクトとは何か	⑤⑧⑩	チェックシート
2			プロジェクトのライフサイクル:プロジェクトを進めていくうえで必要な3つのフェーズについて学ぶ、ライフサイクルの種類についても学ぶ	⑤⑧⑩	チェックシート
3			プロジェクトを調べる: 地方公共団体、民間企業などで行われているプロジェクトについて調査、分析する	⑤⑧⑩	発表用資料(提出物)
4			調査プロジェクトの発表:各自調査したプロジェクトについての発表を行う。	④⑤⑨⑩	チェックシート
5			実施プロジェクトテーマ発表／グループ分け／スケジュール設定:メンバー内で役割を決め、準備を行う	⑤⑧⑩	チェックシート
6			テーマにおける事前学習	⑤⑧⑩	チェックシート
7			実習①(テーマについてグループで学習を行う)	②③④⑨⑩	作業報告書
8			実習②(目標設定、調査)	②③④⑨⑩	作業報告書
9			実習③(調査)	②③④⑨⑩	作業報告書
10			中間報告:学外の発表会への提出を想定する	②③④⑨⑩	作業報告書
11			実習④(調査)	②③④⑨⑩	作業報告書
12			実習⑤(調査、発表資料作成)	②③④⑨⑩	作業報告書
13			実習⑥(発表資料作成、発表練習)	②③④⑨⑩	作業報告書
14			プロジェクト報告会	②⑧⑨	発表
15			振り返り、まとめ	⑧⑨⑩	レポート(提出物)
期末試験			無し		

使用テキスト	適宜、授業中に資料を配布する
参考文献 参考URL	前田考歩「ゼロから身につくプロジェクトを成功させる本 ～はじめてのプロジェクトマネジメント」ソーテック社
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--